

校内人権集会～人権を大切にしたい学校～

12月は三岳小学校でも人権意識をより高めていく月であり、各学級で学んだ教材をもとに12月10日（火）に人権集会を行いました。各学級の教材と発表内容（聞き取った一部）は次の通りです。

- ・1年生「さるとかに」：友だちをいじめないようにしていく。ちゃんとやめると言う。
- ・2年生「ぼくのランドセル」：自分がされていやなことはいじめであり、いじめがあったらだめだよと言う。三岳小をだれも悲しまない笑顔いっぱい为学校にしたい。
- ・3年生「もやもや書き」：やさしく声をかける。本当のことをちゃんと伝える。友だちのもやもやを聞いて、みんなでやさしく接してあげたい。
- ・4年生「なかまを求めて」：相手の立場を考えて行動する。言葉だけで終わらずに行動する。友だちのことを考えた仲間であってほしい。
- ・5年生「なごごて腹ん立つ」：本音で伝え合う大切さを学んだ。まちがったことをきちんとだめだと言える人になる。本音で話すことで本当の仲間になります。
- ・6年生「山のかゆ」：うわさや決めつけ、住んでいるところ、仕事、都合で差別が行われてきた。どんなときも誰にでも平等でいること。困っている人を助け合うのは当たり前。しっかりと話し合い、よりよい学級をつくるのが大切です。



2年生発表



発表後の意見交換

今年度は、各学級の発表をもとに、みんなで人権、いじめ・差別について考え合い、意見交換することで人権意識を高め合いました。子どもたちは、学級での学習を振り返りながら、その中で考え合ったことを分かりやすく発表することができました。そして、発表内容について思ったことを全員で返し合うようにしました。このように、みんなで身の回りの差別・いじめを考え合ったことで、学校全体の人権意識が高まり、みんなが楽しく学校生活を送る土台が出来たと考えています。そして、今後もこのような集会を毎年続け、更に全校児童で人権意識を高めていくことが大切であると思っています。

な集会を毎年続け、更に全校児童で人権意識を高めていくことが大切であると思っています。

持久走大会（12月13日）

～最後まで走りきり、応援をがんばりました～

天候にも恵まれ、ほどよい気温、無風の中で、低学年は約1.5km、中学年約2km、高学年約3kmと比較的長い距離で実施しました。地域・保護者の方の応援もあり、子どもたちは途中で歩くことなく、自分のペースで全員完走することができました。そして、他の友だちに精一杯応援し、みんなで認め合うことのできる大会となりました。保護者の皆様、安全面へのご協力と応援ありがとうございました。



スタート（運動場内）

走り終わった人も、

地域行事にも参加（11月23日）

～小坂ふる里祭りで「雨乞い踊り」～

今年も、5、6年生、小坂地区児童が、小坂ふる里祭りに参加しました。5年生を中心に9月末から練習を始め、それに昨年度参加した6年生が加わり、小坂地区の児童たちと一緒に総勢約20人で雨乞い踊りを披露することができました。太鼓、笛の楽器演奏、ハッピー、ひょうたんを身に付けての参加となり、大いに場を盛り上げることができ、小坂地区の方も喜んでくださいました。



雨乞い踊り

世界女子ハンドボール観戦～世界レベルに興奮、ブラジル応援～

5、6年生は、12月3日（火）山鹿カルチャースポーツセンターで15:00からブラジル対韓国の試合を観戦しました。他にも、山鹿小、三玉小、八幡小、長洲小など多数の小学生とともに世界レベルのプレーを見ました。事前にブラジルの国歌、国旗作成、応援の言葉を練習していましたが、本番でも大きな声でブラジルに声援を送ることができました。貴重な経験となり、子どもたちにとっても忘れられない思い出になったと思います。



応援する児童

三岳小安心メールは協賛事業所の方のご厚意で支えられています

不審者情報や学校からの重要または緊急連絡等に利用させていただいています。瞬時に情報を伝えることができ大変重宝しています。右記の協賛事業所のご厚意に感謝いたします。ありがとうございます。

【協賛事業所】

- ・ゆめタウン光の森 様
- ・熊本日日新聞社 山鹿北販売センター 様